



カール・ブラシアは1954年に米海軍ダイビング&海難救助スクールを卒業。当時のダイビング用ヘルメットはブロンズで作られていました



カール・ブラシア リミテッドエディションはカール・ブラシアの伝説的な業績を称えます

A man of honour

オリスはカール・ブラシアの生涯を称えます

オリスは米海軍の歴史上初めてのアフリカ系アメリカ人でマスターダイバーとなったカール・ブラシアの素晴らしい人生を称え、ブランド初となるブロンズウォッチを発表いたします

カール・ブラシア リミテッドエディションは、人種差別を克服しただけでなく、身体障害までも乗り越えた男をオマージュして作成され、オリスの大成功を収めたダイバーズ 65 がベースとなっています。

1948年、ブラシアは17歳の時に海軍に入隊、人種差別に直面しましたが1954年に海軍のダイビングプログラムを無事卒業しました。1966年、彼は水素爆弾を引き揚げるミッション中に事故で左足の下の部分を失いました。苦しいリハビリ期間を乗り越え、1968年、ついに彼は米海軍初の身体障害者としてダイバーとなりました。そして1970年にはアフリカ系アメリカ人として歴史上初めてマスター・ダイバーの名誉を手にしたのです。

米海軍で30年以上の輝かしい経歴を残し、ブラシアは1979年に引退しました。そして2006年、彼は75年に渡る生涯を終えました。ブラシアの波乱の生涯は世にインスピレーションを与え、「Men of Honour」という題名で映画化もされています。ブラシア役はオスカー俳優のキューバ・グッディング・ジュニアが演じました。

ブラシアの生涯と人物像を時計作りで表現するため、オリスはブランド史上初めてブロンズ素材を時計作りに採用、その素材は自然にエイジングする素材で、また1950年代にダイビングヘルメットに使用されていたブロンズ素材です。その美学はオリスのダイバーズ 65 から引き継がれており、直径は42mmに変更されています。ブロンズは最初明るく光沢があり、そして二酸化炭素とモイスタチャーに反応し色味が変化し暗くなっていきます。つまり、限定本数2000本すべてが其々の変化を遂げ、持ち主との特別な関係を築くのです。

逆回転防止ベゼルにもブロンズが使用されており、潜水時間を計測するためのミニッツスケールや、その外観からは輝かしい功績を残してきたオリスのダイバーズウォッチを彷彿とさせます。ステンレススチール製ケースバックには、ブラシアのヘルメットと彼のお気に入りの一節が刻まれています。ダークブルーの文字盤の下には自動巻きムーブメントが配されており、100mの防水性を誇ります。

カール・ブラシア リミテッドエディションは、その信念で歴史の流れを変えた名誉の男と、彼を支援するカール・ブラシア財団に敬意を表します。そしてこのタイムピースはオリス初となるブロンズウォッチをあなたが手にする類のないチャンスです。



カール・ブラシア リミテッドエディションのステンレススティール製ケースバックには、ブラシアのダイビングヘルメットと彼の「It's not a sin to get knocked down, it's a sin to stay down (ノックダウンされることは罪ではありませんが、倒されたままにいることは罪です)」が刻印されています



カール・ブラシア リミテッドエディションはカール・ブラシアファンデーションのパッケージが付いたラグジュアリーな木製ボックスが付属します

商品詳細

カール・ブラシア リミテッドエディション
Ref. No. 733 7720 3185 LS, Ø 42.00mm
世界限定 2000 本

- 自動巻きムーブメント Oris Cal.733、セリタ SW200 ベース、6時位置日付表示
- マルチピースブロンズケースとねじ込み式リューズ、10気圧/100m 防水
- 60 ミニッツタイマー付きブロンズ製逆回転防止トップリング、ゼロマーカークラウドにスーパーミノバ加工
- 両面無反射コーティング加工バブルカーブサファイアクリスタルドーム型風防
- 限定番号と特別な刻印のステンレススティール製ねじ込み式ケースバック
- ダークブルー・湾曲したダイヤル、スーパーミノバ加工アプライドローズゴールド加工インデックスと時・分・秒針
- ダークブラウンレザーストラップ、ブロンズ尾錠
- 税抜き予価 340,000 円